

# 東京大学大学院経済学研究科「統計学コース」 ～入学案内～

近年では自然災害とともに、人口構造の変化、経済・金融市場における予測困難な動向など社会・経済に関する変動から様々なリスクが顕在化しています。こうした不確実性の増大から生じる諸問題を観察データに基づき実証的・科学的に分析し、その解決を図る必要があります。

本研究科では、これまで経済理論専攻「統計学コース」において国際的に通用する統計学に関する知識と創造的な思考方法の習得を目的として専門的教育を行っています。経済、経営、金融、環境、品質管理、統計調査など多くの分野で現代的な統計学・リスク解析学の成果を現実問題に応用する統計家、統計学的アプローチの先端的理論の開発を担う統計学の実務家および研究者を育成します。

入学試験科目：統計・数学（経済学の利用も可）

修了要件：30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けて修士論文審査に合格する

本学経済学部学生は、学部学生時に大学院科目を履修することで、その単位を大学院入学後に大学院単位に算入できる認定制度を運用し、優秀な学部学生が修士課程を1年で修了することもできる制度を提供します。

## 開講科目

### 学部合併科目

- 数学I
- 数学II
- 応用統計
- 多変量解析入門（学部：多変量解析）
- 基礎計量経済学（学部：上級計量経済学）\*

\*は 4 単位科目 それ以外はすべて 2 単位科目

### 大学院開講科目 (各4単位)

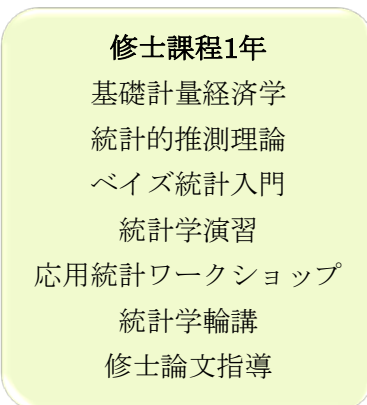
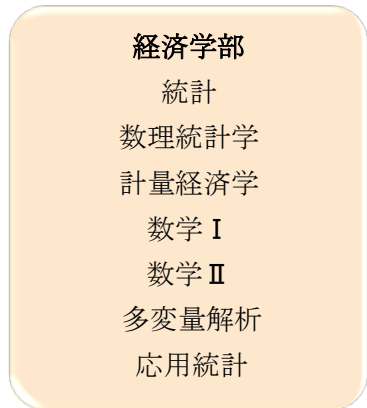
- 測度論的確率論
- 統計的推測理論
- 基礎計量経済学
- 時系列解析
- ベイズ統計入門
- 修士論文指導

### 大学院開講科目 (各2単位)

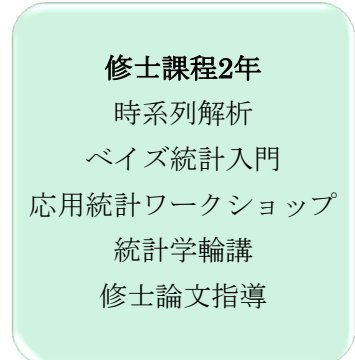
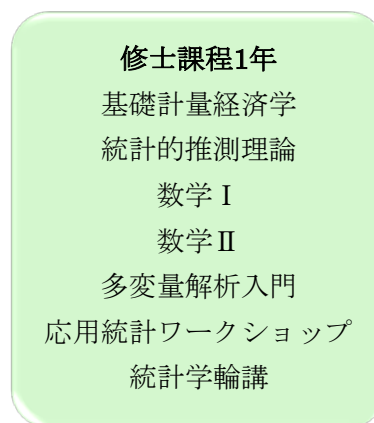
- 統計輪講
- 応用統計ワークショップ
- 多変量解析入門
- 数学I
- 数学II
- 応用統計
- 統計的極値理論と保険・金融リスク管理
- Topics in Econometric Theory
- 確率過程論
- 統計的リスク管理論
- 統計学演習等

## 履修例

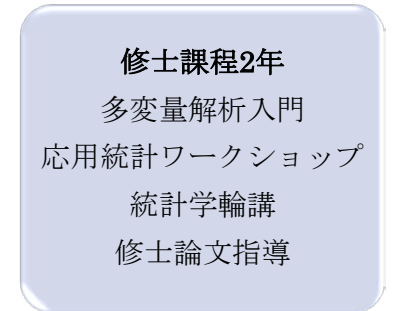
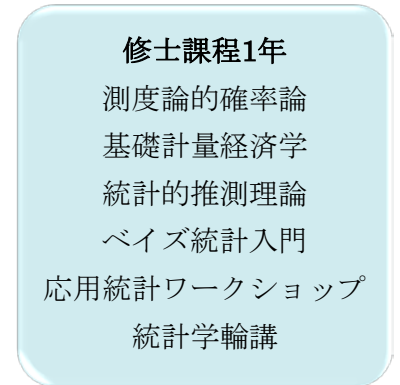
例1



例2



例3



※博士課程の進学を希望する場合には、「基礎計量経済学」（4単位）「測度論的確率論」（4単位）、「統計的推測理論」（4単位）は必修となります。